

コミュニティ・スクール通信

第三中学校区 令和5年9月

境港市教育委員会 No 48



第3回 学校運営協議会

今後の活動や支援のあり方について考える

6月に開催された教職員と学校運営協議会委員との熟議(意見交換)を受けて、8月28日(月)に外江小学校にて、第3回学校運営協議会が開催されました。

前回の「教職員と学校運営協議会委員との熟議」の中で、学校運営協議会委員が教職員の生の声を受けて、学校の中に見られる課題や教職員の地域に対する期待を具体的に受け止め、今回の学校運営協議会で、様々な意見や今後の取組の方向性が語られました。

■子どもたちの居場所づくりの推進

・学校の振替休業日の日の「子ども居場所づくり(家庭支援)」の取組を考えていく上で、子どもたちが自分たちから「やってみたい」「チャレンジしてみたい」という思いを形にしていく取組として、楽しめる活動を進めていきたい。

・自然に保育園・小学生・中学生をはじめ、

地域の人等がかかわりを持てる取組が大切だと思う。公民館での取組(防災合宿)を含め、かかわる地域の方にも関心を持ってもらうことが大切である。

・子どもたちがイベント等に参加できる環境を整えることで、学校と地域、子どもと大人同士の顔と顔がつながる(見える)関係づくりにつながりつつある。

■学校が抱える課題の解決に向けて、学校運営協議会を積極的に活用し、地域につなぐ仕組みを整える。

・前回の熟議の中で、学校の先生からは「地域の人に学校の活動や学習に入ってもらうことは大変ありがたい。」「今後も、地域の方に学校に入ってほしい。」という声があった。

しかし、こうしたニーズがあっても、なかなか、地域にその思いが届いていない現状がみられる。学校には、もっと積極的に地域に協力してほしいということを伝えてほしい。

また、つながる仕組みとして、先生方の声を受け止める熟議(教職員・地域の人などを含む)の場を活用していきたい。



一学期を振り返り、各校での子どもたち の育ちや学校が抱える課題について

各学校の校長先生からも、子どもたちの様子について説明がありました。

【渡小学校】

様々な地域資源(地域のヒト・モノ・コト)を活用した学習や教育活動を展開することができた。子どもたちと地域とのかかわりの中で、子どもたちの豊かな学びが展開されている。その一方、学年間でその活用のあり方に温度差もみられる。2学期以降の改善を図りたい。

また、子どもたちの読書意欲の向上や自他を大切にした人間関係づくりについても、さらに力を入れていきたい。

【外江小学校】

「つながり、学びあう」をテーマに、地域とつながる取組を大切に活動や学習を大切にしてきた。地域の伝統行事にかかわる子どもたちの姿や学習に地域の方がかかわってくださっていた。

「あいさつの響きあう学校・家庭・地域」というコミュニティ・スクールのテーマがあるが、子どもたちの挨拶に課題がある。

【第三中学校】

中学生のボランティア活動参加が多くみられるようになり、地域の方とのふれあいや知り合いが増えている。

キャリア教育を推進していく総合的な学習の時間の中に、地元企業のみなさんの協力により、中学生の地域理解や地域の方とのふれあいや関心が高まってきた。



今後の地域学校協働活動の予定

10月22日(日)

中学生が地域を盛り上げる

イベントを企画・運営し、活躍します

●地域でチャレンジ 2023 公民館祭り

会場 渡公民館・外江公民館

・中学生がイベントを企画・運営し、地域の公民館祭りを盛り上げる。事前の会議を地域の大人のサポートを受けながら6回予定。地域に飛び出す中学生の活躍に期待。

11月25日(日)

地域の人たちとのふれあいを通して、

地域のよさを味わう体験交流活動

●ふれあいフェス 2023

会場 夕日ヶ丘2丁目集会所周辺

- ・小中学校の子どもたちの交流 50名予定
- ・カレーライスづくり
- ・防災食等を使った活動

学校の振替休業日の子どもの居場所づくり

9月11日(月)

●子どもたちが作る居場所を地域で応援

■会場 外江公民館

「子どもたちが作るこども食堂」

子どもたちが作ったカレーライスを

子どもたちが、地域の人に振る舞う

※地域・公民館・地域保育園等の協力

9月19日(火)

●子どもたちが作る居場所を地域で応援

■会場 渡公民館

「公民館で遊ぼうよ」

地域の大人と一緒に、自分たちが考えた遊びや活動にチャレンジする。

※小学生・中学生・地域の人たちとの交流

※自分たちでチャレンジしてみたい活動